

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	保健課(健康推進担当)		
事務事業名	児童福祉事業経費	事業番号	76
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てできるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	増加
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	乳幼児及び児童(こども)に対し、医療給付金を支給。 給付範囲 小学生以下の入院(訪問指定看護を含む)及び入院外の医療費※保険適用外医療費等を除く。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	疾病の早期発見と早期治療により、こどもの健康を保持し、保護者の経済的な負担軽減を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 医療費助成件数(延べ件数)	24,953件	25,028件	25,865件	26,382件			27,000件	27,000件
2 医療費助成額	57,648千円	57,648千円	54,374千円	51,201千円			61,200千円	61,200千円
3								
4								
事業費(=下記内訳計)			H29予算		H29決算		H30予算	
			70,141		56,400		67,353	
内訳	国道支出金			21,074	18,526		20,808	
	地方債							
	その他			4,031	1,782		3,454	
	一般財源			45,036	36,092		43,091	
人員(人工)					2.00	2.00		2.00
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)					15,392	15,392		15,392
総事業費(=事業費+職員人件費)					85,533	71,792		82,745
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					3	2		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)					1	1		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	平成28年4月より、医療給付助成対象を中・高校生の入院まで拡大措置を行った。 平成30年8月より、北海道内の医療機関窓口で助成を受けられる現物給付化を実施。
今後の動向・市民ニーズなど	平成28年4月より、医療給付助成対象を中・高校生の入院まで拡大措置を行った。 平成30年8月より、北海道内の医療機関窓口で助成を受けられる現物給付化を実施。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	疾病の早期発見と早期治療及び保護者の経済的負担の軽減を図っている
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 医療費制度に基づく助成のため
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 平成28年4月より、医療給付助成対象を中・高校生の入院まで拡大措置を行った。 平成30年8月より、北海道内の医療機関窓口で助成を受けられる現物給付化を実施。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 医療費制度に基づく助成のため
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない ひとり親、重度等他の医療制度もあるが、各々担当が別になっているため、統合する可能性は今のところない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 3歳未満及び非課税世帯については、初診時一部負担 3歳から就学前については、保険適用2割負担のうち、1割自己負担、残り市負担 小学生から高校生については、保険適用3割のうち、1割を自己負担、残り市負担

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	保健課(健康推進担当)		
事務事業名	特定不妊治療費等助成事業	事業番号	12488
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てできるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	横ばい
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	特定不妊治療費に要する治療費及び交通費の一部を助成する	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	不妊治療に一定の効果があり、少子化対策への期待をするとともに、妊娠を希望する夫妻の経済的な負担を軽減するもの	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 助成件数(年間延べ件数)	7件	10件	12件	17件			7件	7件
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		2,400		2,181		2,400		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	2,400		2,181		2,400		
	一般財源							
人員(人工)		0.17		0.17		0.17		
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)		1,308		1,308		1,308		
総事業費(=事業費+職員人件費)		3,708		3,489		3,708		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		218		205				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	北海道特定不妊治療費助成事業実施要綱による助成決定を受けた方について、市の交付要綱に基づき助成している。今後の北海道の助成内容に合わせて検討していく。
今後の動向・市民ニーズなど	北海道特定不妊治療費助成事業実施要綱による助成決定を受けた方について、市の交付要綱に基づき助成している。今後の北海道の助成内容に合わせて検討していく。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	平成29年度では、申請者17件(延べ件数)のうち6名が妊娠されており、一定の成果に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 根室市近郊では、不妊治療を専門とした医療機関がない
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 北海道特定不妊治療費助成事業実施要綱による助成決定を受けた方について、市の交付要綱に基づき助成している。今後の北海道の助成内容に合わせて検討していく。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 北海道特定不妊治療費助成事業実施要綱による助成決定を受けた方について、市の交付要綱に基づき助成している。今後の北海道の助成内容に合わせて検討していく。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり(H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	保健課(健康推進担当)		
事務事業名	大人の風しん予防接種助成事業	事業番号	12489
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てできるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	横ばい
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	根室市に住民登録があり、妊娠を希望する19歳以上49歳以下の女性及び妊婦の夫を対象自己負担2,000円で接種	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	風しんは、妊婦が妊娠初期から中期に感染すると流産や死産の原因となるほか、胎児が先天性心疾患・白内障・難聴など「先天性風しん症候群」を予防するため	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(H32)	目標値(H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 予防接種助成件数	18件	19件	9件	11件			50件	50件
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		379		113		239		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源			379		113	239	
人員(人工)				0.08		0.08	0.08	
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)				616		616	616	
総事業費(=事業費+職員人件費)				995		729	855	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				90		66		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	風しんが全国的に流行した経過があり、今後大流行する可能性もある。対象者が妊娠を希望する女性または妊婦の夫に限定されていることから、接種率は高くないが、引き続き効果的な市民周知を図っていききたい。
今後の動向・市民ニーズなど	風しんは、妊婦が妊娠初期から中期に感染すると流産や死産の原因となるほか、胎児が先天性心疾患・白内障・難聴など「先天性風しん症候群」を予防するため

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	風しんは、妊婦が妊娠初期から中期に感染すると流産や死産の原因となるほか、胎児が先天性心疾患・白内障・難聴など「先天性風しん症候群」を予防し、回避することができる
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 根室市ほか、13市(H25時点)で助成している。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 風しんが全国的に流行した経過があり、今後大流行する可能性もある。対象者が妊娠を希望する女性または妊婦の夫に限定されていることから、接種率は高くないが、引き続き効果的な市民周知を図っていききたい。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現在のところ事業の統合はないが、結核予防及び各種予防接種経費に統合することは可能である。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 定期接種ではないため、一部自己負担がある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	保健課(健康推進担当)		
事務事業名	出産支援事業	事業番号	12539
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てできるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	横ばい
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	従来の分娩交通費補助金を拡充し、一律3万円を助成する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	市立病院分娩休止による経済的負担の軽減を図る	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(H32)	目標値(H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 出産支援助成件数	193件	193件	160件	120件			200件	200件
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		5,820		3,600		4,920		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	5,820		3,600		4,920		
	一般財源							
人員(人工)		0.08		0.08		0.08		
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)		616		616		616		
総事業費(=事業費+職員人件費)		6,436		4,216		5,536		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		53		35				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	平成29年4月より市立根室病院での一部の分娩が再開したが、引き続き市外で分娩をした方には支援を行い、今後の動向により検討
今後の動向・市民ニーズなど	平成29年4月より市立根室病院での一部の分娩が再開したが、引き続き市外で分娩をした方には支援を行い、今後の動向により検討

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	妊娠を希望する家庭の経済的な負担軽減に結び付いていると考えられる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 平成29年4月より市立根室病院での一部の分娩が再開したが、引き続き市外で分娩をした方には支援を行い、今後の動向により検討
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 平成29年4月より市立根室病院での一部の分娩が再開したが、引き続き市外で分娩をした方には支援を行い、今後の動向により検討
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 他の事業とは統合できるものではない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 受益者負担となるものではない

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	保健課(健康推進担当)		
事務事業名	不育症治療費等助成事業	事業番号	12540
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てできるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	横ばい
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	不育症治療に係る治療費及び交通費の一部を助成するもの	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	治療に要する費用等を助成し、経済的な負担を軽減することにより、安心して産み育てられる環境が作れる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(H32)	目標値(H37)	
		H27	H28	H29	H30	H31			
1 不育症治療費助成件数(年間延べ件数)	3件	3件	0件	1件			3件	3件	
2									
3									
4									
事業費(=下記内訳計)				H29予算		H29決算		H30予算	
				1,050		84		700	
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他			1,050		84		700	
	一般財源								
人員(人工)				0.08		0.08		0.08	
職員人件費(=人員(人工)× 7,696 千円)				616		616		616	
総事業費(=事業費+職員人件費)				1,666		700		1,316	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				1,666		700			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)									

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	平成29年4月より北海道においても不育症治療助成を開始したことから、道の要綱等を踏まえ検討したい
今後の動向・市民ニーズなど	根室市近郊では、不育治療を専門とする医療機関が無く、道央圏に医療機関が集中していることから、治療費のみならず、交通費、宿泊費の負担が大きいため、不妊治療同様、不育症治療においても助成制度は必要である。

5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	根室市近郊では、不育治療を専門とする医療機関が無く、道央圏に医療機関が集中していることから、治療費のみならず、交通費、宿泊費の負担が大きいため、申請件数は少ないが治療を受けられている方もおり、助成制度が開始されたばかりではあるが、効果的な利用に結び付いていると考える。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 根室市近郊では、不育治療を専門とする医療機関が無く、道央圏に医療機関が集中しており、また、申請件数も制度が開始されたばかりということもあり、件数的には少なく、営利を目的としたものではないため不可能である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 平成29年4月より北海道においても不育症治療助成を開始したことから、道の要綱等を踏まえ検討したい
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 根室市近郊では、不育治療を専門とする医療機関が無く、道央圏に医療機関が集中しており、また、制度が開始されたばかりということもあり、今後の動向に注視したい
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 平成27年4月より、制度を開始したばかりであることから、統合は考えていない
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 根室市近郊では、不育治療を専門とする医療機関が無く、道央圏に医療機関が集中していることから、経済的な負担を軽減するため開始した助成制度であり、受益者負担を要求するものではない

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	こども子育て課(こども子育て担当)		
事務事業名	ひとり親家庭等医療給付経費	事業番号	83
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	ひとり親家庭等の児童・保護者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	ひとり親家庭等の医療機関等の自己負担助成のほか、3歳未満の児童及び市民税非課税世帯の初診時一部負担金の免除を実施。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	医療給付事業を通じ、ひとり親家庭等の経済的自立を支援し、健康増進及び福祉の増進を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 医療費助成件数	5,496件	5,496件	4,965件	4,534件			5,500件	5,500件
2 初診時一部負担金免除件数	934件	934件	1,136件	1,717件			940件	940件
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		18,896		15,257		16,693		
内訳	国道支出金			7,757		6,195		6,985
	地方債							
	その他			2,943		1,410		2,323
	一般財源			8,196		7,652		7,385
人員(人工)				0.33		0.33		0.33
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)				2,540		2,540		2,540
総事業費(=事業費+職員人件費)				21,436		17,797		19,233
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				4		3		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				12		10		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	平成27年度より、3歳未満児及び市民税非課税世帯の初診時一部負担金の免除を実施しており、今後は支援拡充等の検討を視野に入れた事業推進が必要。
今後の動向・市民ニーズなど	ひとり親家庭は経済的に厳しい状況に置かれている場合が多く、継続支援のニーズは高い。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 保護者の経済的支援に結びついていることから、経済的自立や健康増進の面からも有効である。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 北海道医療給付事業に付随した拡充であるため、行政が取り組むべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 国等の動向に配慮し、事業の継続過程において、支援の向上に向けた見直しを検討。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 医療費の免除が目的であるため、必要性がない。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 障がい者への医療助成事業と同一根拠で実施済み。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 経済的な負担軽減が主な目的であることから、必要性がない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	こども子育て課 (こども子育て担当)		
事務事業名	保育所保育料無料事業	事業番号	79
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	保育所入所児童の保護者
	対象者の今後の予想	少子化による減
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	22歳未満の未就労児童が3人以上いる世帯の保育所保育料について、3子目以降を無料とする。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	多子世帯の経済的不安を解消し、安心して子育てができる環境を推進する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(H32)	目標値(H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 保育料無料化の対象世帯	82世帯	82世帯	98世帯	94世帯			60世帯	60世帯
2 保育料無料化の対象児童数	92人	92人	109人	102名			69人	69人
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		19,657		20,332		15,201		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	19,657		20,332		15,201		
	一般財源							
人員(人工)		0.13		0.13		0.13		
職員人件費 (=人員(人工) × 7,696 千円)		1,000		1,000		1,000		
総事業費 (=事業費+職員人件費)		20,657		21,332		16,201		
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)		219		226				
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)		202		209				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	子育て支援サービスの充実のため、平成27年度より事業を開始したものであり、今後の推移を見据え、事業を継続する。
今後の動向・市民ニーズなど	多子世帯は、子育てに係る費用負担が家計に及ぼす影響が大きいため、経済的負担軽減のニーズは高いものと考えられ、継続した支援が必要である。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	多子世帯の負担軽減に結びついており、経済的支援について有効性が高い。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 個々人の行政サービス利用に係る費用が対象であるため、不可能である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状維持とするが、継続過程において、国等の施策を踏まえながら進めていく。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 個々人の行政サービス利用に係る費用が対象であるため、必要性がない。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 保育サービスの利用に限定された事業であるため、可能性はない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 経済的な負担軽減が主な目的であることから、必要性がない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	こども子育て課 (こども子育て担当)		
事務事業名	特定教育・保育施設運営経費 (第3子目以降保育料等無料化)	事業番号	79
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	施設型幼稚園・認定こども園入園児童の保護者
	対象者の今後の予想	少子化による減
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	22歳未満の未就労児童が3人以上いる世帯の認定こども園及び施設型幼稚園の入園料及び保育料について、3子目以降を無料とする。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	多子世帯の経済的不安を解消し、安心して子育てができる環境を推進する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 保育料等無料化の対象世帯			37世帯	45世帯			18世帯	18世帯
2 保育料等無料化の対象児童数			41人	47人			18人	18人
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)			H29予算		H29決算		H30予算	
			5,537		6,178		9,262	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他		5,537		6,178		9,262	
	一般財源							
人員(人工)			0.08		0.08		0.08	
職員人件費 (=人員(人工) × 7,696 千円)			616		616		616	
総事業費 (=事業費+職員人件費)			6,153		6,794		9,878	
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)			136		150			
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)			130		144			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	子育て支援サービスの充実のため、平成27年度より事業を開始したものであり、今後の推移を見据え事業を継続する。
今後の動向・市民ニーズなど	多子世帯は、子育てに係る費用負担が家計に及ぼす影響が大きいため、経済的負担軽減のニーズは高いものと考えられ、継続した支援が必要である。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	多子世帯の負担軽減に結びついており、経済的支援について有効性が高い。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 個々人の幼児教育・保育サービス利用に係る費用が対象であるため、不可能である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状維持とするが、継続過程において、国等の施策を踏まえながら進めていく。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 個々人の幼児教育・保育サービス利用に係る費用が対象であるため、必要性がない。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 幼児教育・保育サービスの利用に限定された事業であるため、可能性はない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 経済的な負担軽減が主な目的であることから、必要性がない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	こども子育て課 (こども子育て担当)		
事務事業名	子育て相談所運営経費	事業番号	240
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	就学前の児童及び保護者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	子育て相談業務をはじめ、各種行事を通じた親子の交流支援や集いの場を提供し、子育てに関する情報提供を行う。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	子どもの健やかな成長のための支援を通じ、保護者の育児不安や精神的負担を解消し、子育て支援体制の充実を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 子育て相談件数	106件	106件	106件	74件			110件	110件
2 子育て事業参加人数	3,455人	3,455人	3,588人	2,370人			3,500人	3,500人
3 一時保育利用人数	219人	219人	69人	111人			250人	250人
4								
事業費 (=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		6,169		6,042		5,866		
内訳	国道支出金			6,134		6,029		5,852
	地方債							
	その他			18		13		14
	一般財源			17				
人員(人工)				3.00		3.00		3.00
職員人件費 (=人員(人工) × 7,696 千円)				23,088		23,088		23,088
総事業費 (=事業費+職員人件費)				29,257		29,130		28,954
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)				395		393		
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)				12		12		
単位コスト実績値 3 (=総事業費÷成果実績値)				263		262		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	市ホームページやフェイスブックの活用のほか、広報の子育て関連のページを利用し、積極的な情報発信に努めている。 また、利用しやすい支援メニューについて、職員間で協議・検討を重ねている。
今後の動向・市民ニーズなど	屋内で子どもを遊ばせる場や、保護者同士の交流の場の提供の要望は高く、継続した支援が必要と思われる。また、子育て環境の変化に対応するため、専門職の配置による相談機能の充実や保護者の見守りが非常に重要である。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	育児不安や精神的負担の解消を目指し、母子に寄り添った支援を通じて、虐待の未然防止や要支援家庭に対する行政関係課への橋渡しなど、乳児全戸訪問事業と併せ多岐に渡る支援を担っている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 子育て支援における行政サービスとして、関係機関の連携体制がスムーズに確立できる行政が政策的に実施すべきものである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 国の補助制度を利用した事業のため、運用条件が設定されており見直す必要はない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 国の補助制度により、国・道・市の負担割合が定められている。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 国の制度に基づく事業であるため、可能性はない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 一時保育については、保育料として利用料を徴収している。 その他事業については、公的な支援が目的であることから必要性がない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	こども子育て課 (こども子育て担当)		
事務事業名	乳児全戸訪問事業経費	事業番号	365
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	生後4か月までの乳児のいる家庭の保護者
	対象者の今後の予想	少子化による減
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	対象家庭を保健師・保育士が訪問し、育児相談や育児に関する情報提供を行うとともに、親子の心身状況や養育環境の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭への適切なサービス提供に繋げる。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	育児不安の解消、母子孤立化の防止により乳児の健全な育成環境の確保を図り、乳児家庭への支援体制の充実及び虐待の未然防止に繋げる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 乳児家庭訪問数	190件	190件	167件	147件			190件	190件
2 訪問率	100%	100%	98%	99%			100%	100%
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		4,211		4,152		4,197		
内訳	国道支出金	736		634		680		
	地方債							
	その他	3,475		3,518		3,517		
	一般財源							
人員(人工)		0.50		0.50		0.50		
職員人件費 (=人員(人工) × 7,696 千円)		3,848		3,848		3,848		
総事業費 (=事業費+職員人件費)		8,059		8,000		8,045		
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)		54		54				
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)		82		81				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	子育て支援サービス充実のため、平成23年度より事業を開始したものであり、今後も事業を継続する。
今後の動向・市民ニーズなど	在宅訪問により家庭状況を把握することで個々に応じた対応が可能であり、再訪問の要請に応じるなど母親の精神的不安解消に有効である。また、要支援家庭の事後支援に繋げるため、今後も切れ目なく継続した事業展開が必要である。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 訪問を通じた各種子育て支援事業や母子保健事業の情報提供に始まり、個別相談や要支援家庭の把握による保健課・児童相談室との連携等、多岐に渡る支援を担っている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 国の補助制度運用のため、自治体以外の実施が不可能である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 国の補助制度を利用した事業のため、運用条件が設定されており見直す必要はない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 国の補助制度により、国・道・市の負担割合が定められている。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 国の制度に基づく事業であるため、可能性はない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 公的支援が目的であることから、必要性がない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	こども子育て課 (こども子育て担当)		
事務事業名	ひとり親生活支援事業	事業番号	12529
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	ひとり家庭等の3歳未満児童がいる保護者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	満3歳までの乳幼児がおり、児童扶養手当の支給対象となっているひとり親等に対し、育児用品給付券を支給する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	ひとり親家庭等の経済的負担を軽減し、児童虐待(育児放棄)の未然防止を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(H32)	目標値(H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 育児用品給付券支給乳幼児数	21人	21人	14人	21人			20人	20人
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		1,152		1,108		1,364		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	1,152		1,108		1,364		
	一般財源							
人員(人工)		0.13		0.13		0.13		
職員人件費 (=人員(人工) × 7,696 千円)		1,000		1,000		1,000		
総事業費(=事業費+職員人件費)		2,152		2,108		2,364		
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)		102		100				
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	ひとり親等家庭支援のため平成27年度より事業を開始したものであり、今後の経過を見据え事業を継続する。
今後の動向・市民ニーズなど	乳幼児の子どもを持つひとり親は、若年で収入が不安定な場合が多く、経済的負担軽減による継続支援のニーズは高い。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	ひとり親世帯等の経済的支援に結びついており、生活困窮による児童虐待防止の面からも有効性が高い。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 継続的な財源確保が求められるため、困難である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状維持とするが、継続過程において、国等の動向に配慮しながら進めていく。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 使途を限定した給付券による支給であるため、必要はない。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 対象者が限定された事業であるため、可能性はない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 経済的な負担軽減が主な目的であることから、必要性がない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成29年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)		
事務事業名(事業番号)	学校給食運営経費(給食費無料化)	事業番号	195
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-3 子育て支援の充実
	施策目標	地域で子どもを見守り安心して子育てができるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	児童生徒、制度を利用する保護者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	22歳以下の子どもが3人以上いる世帯に対して、3人目以降の学校給食費を無料化するための補助金を根室市学校給食協会へ交付する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	児童・生徒が安定した学校生活を送る環境をつくるため、保護者の負担軽減を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(H32)	目標値(H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 小中学校給食費無料化の対象世帯	130世帯	130世帯	141世帯	127世帯			130世帯	130世帯
2 小中学校給食費無料化の対象児童数	145人	145人	154人	145人			145人	145人
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H29予算		H29決算		H30予算		
		7,676		7,384		6,955		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	7,676		7,384		6,955		
	一般財源							
人員(人工)		0.08		0.08		0.08		
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)		616		616		616		
総事業費(=事業費+職員人件費)		8,292		8,000		7,571		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		65		62				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)		57		55				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	学校給食費無償化における対象者の拡充
今後の動向・市民ニーズなど	多子世帯にとって、学校給食費は相当な負担となるため、かなりのニーズがあり、対象者の拡大を望む声も出ている。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 多子世帯の経済的負担の軽減に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 扶助費については、市が政策的に実施すべき事業である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 適切に運用されている。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 全額給食費に充てられている。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 統合できる事業は見当たらない
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 保護者負担の軽減のために実施していることから、負担を求めることは主旨にそぐわない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成30年6月